

名古屋大学医学部保健学科における教育研究上の目的

<看護学専攻>

看護学専攻は、「人間・環境・健康・看護」について学習し、科学的な看護実践が推進できる看護師、保健師、助産師及び教育・研究者の育成を目的とする。

<放射線技術科学専攻>

放射線技術科学専攻は、急速に進歩する画像診断・放射線治療の現状に対応できる診療放射線技師を育成するとともに、専門領域の教育・研究者の育成を目的とする。

<検査技術科学専攻>

検査技術科学専攻は、最新の検査に関する知識と技術を基礎にした問題解決能力を備えた臨床検査技師を育成するとともに、専門領域の教育・研究者の育成を目的とする。

<理学療法学専攻>

理学療法学専攻は、人の尊厳、障害の予防・回復、チーム医療、理学療法学の基礎構築、など幅広い知識と教養を身につけ、次代の医療・保健・福祉全般に貢献でき指導的役割を担うことができる理学療法士の育成を目的とする。

<作業療法学専攻>

作業療法学専攻は、生命の倫理に基づき、作業療法対象者を理解し支援できる豊かな人間性をもち、科学的に研究・開発できる学問的要素を身につけ、探求心のある国際人として活動できる人材を養成、また、これらに関連する教育・研究の推進を目的とする。

<がんプロフェッショナル養成プラン>

がんプロフェッショナル養成プランは、以下を目的とする。

- 1) 症状マネジメントの中核理論と臨床薬剤学の実践知を統合し、がん患者の化学療法と緩和ケアが推進できるがん看護専門看護師を育成する。
- 2) 最新の放射線治療技術に関する専門的知識を有し、放射線治療部門で指導的役割を果たすような診療放射線技師を養成するとともに、放射線治療専門技師及び医学物理士の資格を取得する。

<専門看護師教育課程(臨床看護学分野「がん看護」)>

専門看護師教育課程(臨床看護学分野「がん看護」)は、がん看護領域における中核理論と実践知を統合し、高度専門職として機能できるがん看護専門看護師の育成を目的とする。

<トータルヘルスプランナー(THP)養成コース>

大学院博士課程前期課程トータルヘルスプランナー(THP)養成コースは、少子高齢社会を包括的に支える健康増進モデルを開発・推進する医療人の育成を目的とする。看護学専攻、リハビリテーション療法学専攻を中心に、地域で暮らす人々がより健康な高齢期を迎えるための社会基盤を、他職種協働により構築する人材を育成する。